

<メッセージ> 「人生を変える祈り」(使徒 22 : 6 ~ 10)

「私が道を進んで、真昼ごろダマスコの近くまで来たとき、突然、天からのまばゆい光が私の周りを照らしました。私は地に倒れ、私に語りかける声を聞きました。「サウロ、サウロ、どうしてわたしを迫害するのか。」私が答えて、『主よ、あなたはどなたですか』と言うと、その方は私に言われました。『わたしは、あなたが迫害しているナザレのイエスである。』一緒にいた人たちは、その光は見たのですが、私に語っている方の声は聞き分けられませんでした。私が『主よ、私はどうしたらよいのでしょうか』と尋ねると、主は私に言われました。『起き上がって、ダマスコに行きなさい。あなたが行うように定められているすべてのことが、そこであなたに告げられる』と。」

1. 「主よ、あなたはどなたですか」(使徒 22 : 8)

2. 「主よ、私はどうしたらよいのでしょうか」(使徒 22 : 10)

「起き上がって、ダマスコに行きなさい。あなたが行うように定められているすべてのことが、そこであなたに告げられる」(使徒 22 : 10)

「さあ、何をためらっているのですか。立ちなさい。その方の名を呼んでバプテスマを受け、自分の罪を洗い流しなさい。」(使徒 22 : 16)

「私たちの父祖の神は、あなたをお選びになりました。あなたがみこころを知り、義なる方を見、その方の口から御声を聞くようになるためです。あなたはその方のために、すべての人に対して、見聞きしたことを証しする証人となるのです。」(使徒 22 : 14、15)

3. 「主よ。・・・・・・・・・・・・・・・・」(使徒 22 : 19、20)

「主よ。この私が会堂ごとに、あなたを信じる者たちを牢に入れたり、むちで打ったりしていたのを、彼らは知っています。また、あなたの証人ステパノの血が流されたとき、私自身もその場において、それに賛成し、彼を殺した者たちの上着の番をしていたのです。」(使徒 22 : 19、20)

「すると主は私に、『行きなさい。わたしはあなたを遠く異邦人に遣わす』と言われました。」(使徒 22 : 21)

「主は彼に言われた。「あなたが手に持っているものは何か。」彼は答えた。「杖です。」(出エジプト 4 : 2)